



**Impex**  
Important Expression

『司会者スターターセット』

# はじめに●

こんにちは。

このスターターセットの監修をしました永田ゆかりです。

今日からこのテキストと付属のCDでブライダル司会の基本と一緒に勉強していくわけですが、思った以上にページ数があると感じました？

『こんなにたくさんしたこと覚えなきゃいけないの！やる気になんない』なんて思わないでくださいね。

確かにページ数はありますけど覚える必要なんて全然ないんですから。

大きな声じゃ言えないですけど、プロの司会者でも披露宴でしゃべる内容を全て覚えている人なんてほとんどいませんよ。ほんと。

これはプロとしての意識が低いんじゃないかと覚えるより原稿を読むほうが正しいとほとんどの司会者達が経験の中から分かっているからなんです。

だって、もし披露宴でしゃべる内容全てを暗記していて、途中で頭ん中が真っ白になったらどうします？

それよりは司会原稿を持っておいて、それを見ながら確実にしゃべったほうが間違いないですよ。

**だからあなたも披露宴でしゃべる内容を覚える必要なんて全然ないですよ。**

誰かに司会を頼まれたら、このテキストを会場に持って行って読めばいいんです。

たったそれだけ。

どうです、気が楽になったでしょ。

それよりもこのスターターセットであなたに学んでいただきたいのは

**大きな声でハキハキと司会原稿を読む自信を持つ！**

ということです。

披露宴が始まって終わるまでの流れがきちんと分かっていないと不安になって声も小さくなります。それに司会者が不安そうに小さな声で披露宴を進行していると周りの人達までが不安になってくる。

だからこそ、このスターターセットは披露宴の流れというものを十分に理解していただくことに重点をおいて作ったのです。

今、あなたの手元には披露宴の流れを十分理解できるテキストと本番でそのまま使える司会の基本原稿、そしてそれをサポートするCDがすでにあります。

あとは披露宴の流れを把握しながら、司会原稿を大きな声で自身を持って読めるように練習することだけ。

これさえできればプロの司会者として間違いなくやっていけます。あとは経験を積んでいくだけのこと。

さあ、あなたの夢の第一歩がスタートしました。

このスターターセットが使い古された頃、あなたはプロの司会者としての道を進み始めていることでしょう。

# 目次

はじめに	1
結婚披露宴で行われる基本内容説明	4
ブロック別で見る披露宴の基本進行	8
披露宴基本進行の各ブロックを勉強する前に	10
各ブロックに表記されている記号の意味	11
ブロック 迎賓	12
ブロック 新郎新婦入場	13
ブロック 開宴の辞	14
ブロック ご媒酌人挨拶	15
プロフィール紹介例文	17
プロフィール紹介例文	18
ブロック 来賓祝辞 パターンA	19
ブロック 来賓祝辞 パターンB	20
ブロック 乾杯準備 ~ ブロック 乾杯	21
ブロック ウェディングケーキ入刀	22
ブロック 新郎新婦中座 パターンA	23
ブロック 新郎新婦中座 パターンB	24
ブロック 新郎新婦中座 パターンC	25
ブロック 新郎新婦入場	26
ブロック 新郎新婦中座 パターンA	27
ブロック 新郎新婦中座 パターンB	28
ブロック 新郎新婦中座 パターンC	29
ブロック キャンドルサービス入場 ~ メインキャンドル点火	30
ブロック 手紙	32
ブロック 花束贈呈	33
ブロック 両家代表謝辞 ~ ブロック 新郎謝辞	34
ブロック 退場 パターンA	35
ブロック 退場 パターンB	36
ブロック 締め(お開き) ~ ブロック お見送り(送賓)	37
よく行われるオプションイベント	38
ブライダルで避けたほうがよい『忌み言葉』集	40
祝辞や余興をしていただく方の紹介例	41
あとがき	42
特別付録 披露宴1ヶ月前から当日までにする準備内容	
1ヶ月前から2週間前までにする準備	44
2~1週間前までにする準備	47
前日にする準備	48
当日、披露宴会場へ行くまでにする準備	49
当日、披露宴会場に入って行うこと	52
披露宴本番中に確認すること	54
本番で緊張せずにしゃべる秘訣	56

# 結婚披露宴で行われる基本内容説明

披露宴で行われる内容のことを専門用語で式次第（しきしだい）と言います。まずはこの式次第に関して簡単に理解していきましょう。

## ■ 迎賓（げいひん）

新郎新婦、媒酌人夫妻、両家両親が披露宴会場の扉の前に並んでお客様を迎えすることを迎賓と言います。列席者（ゲスト）全員が会場へ入ったら両家両親も会場に入り席に着きます。

## ■ 入場

昔ながらの形式であれば媒酌人夫妻は新郎新婦の入場時に一緒に入場するのですが、最近では迎賓のあと、両家両親と一緒に会場に入り席に着くことも多いです。また、媒酌人を立てることがない場合は新郎新婦だけで入場します。

## ■ 開式の辞（かいしきのじ）

新郎新婦、媒酌人夫妻が高砂（<sup>たかさご</sup>メインテーブルのこと）の席についた後、司会者より披露宴を始める内容の言葉を列席者（ゲスト）に伝えることです。

## ■ 媒酌人挨拶（ばいしゃくにんあいさつ）

媒酌人より新郎新婦の生い立ち紹介と祝辞をいただくことです。挨拶をしている間、新郎新婦、媒酌人夫妻、両親は起立しているのが通常です。また最近の媒酌人を立てない場合では司会者より新郎新婦のプロフィール紹介をするという形式がよく使われます。

## ■ 主賓祝辞（しゅひんしゅくじ）

主賓（披露宴にご列席いただいた方々のことを来賓と言います。その中でも特に大切な新郎新婦が勤めている会社の上司やお世話になっている方、恩師などのことを主賓と言います）の方々より祝辞をいただくことです。両家それぞれ1名～2名の方に祝辞をいただくのが通常。ただ挨拶をする人数に決まりはないので何人でも構いません。

## ■ 乾杯

全員のグラスにお酒などが注がれたら乾杯の発声者をマイクの前へ呼びます。そして新郎新婦を始め、列席者（ゲスト）に起立をしていただき乾杯を行います。

## ■ 祝宴開始（しゅくえんかいし）

乾杯後、新郎新婦を囲んでの食事の始まりのことです。

## ■ ウェディングケーキ入刀

新郎新婦がウェディングケーキにナイフを入れることです。最近では入刀したケーキを、新郎が新婦に、新婦が新郎にと食べさせあうファーストイーティングと呼ばれるセレモニーを入れるケースも増えています。

## ■ お色直し退場（中座<sup>ちゅうざ</sup>ともいいます）

新郎新婦がお色直し（着替え）のために退場することをいいます。特に新婦は着替えに時間がかかるので先に退場することもあります。その際、媒酌人や列席者（ゲスト）の誰かと一緒に退場することもあります。このように新婦が先に退場した場合、新郎も後に退場するのですが、そっと退場する場合や新婦と同様に媒酌人や列席者（ゲスト）の誰かと一緒に退場することがあります。またこのお色直し退場の回数は衣装の数によって変わります。

## ■ お色直し入場

新郎新婦がお色直し（着替え）をした後に再度入場することをいいます。衣装の数によってお色直し入場の回数も変わります。

## ■ 来賓祝辞（らいひんしゅくじ）

主賓祝辞で祝辞をいただけなかった列席者（ゲスト）から祝辞をいただくことです。

## ■ 友人祝辞（ゆうじんしゅくじ）

新郎新婦の友人を代表して祝辞をいただくことです。最近ではテーブルスピーチといって、友人のテーブル一人一人にスピーチをお願いすることもあります。その場合、マイクの場所まで出てきてもらわずに、そのテーブルで祝辞をいただきます。

## ■ 余興（よきょう）

列席者（ゲスト）から歌・カラオケ・生演奏・ゲーム・イベントなどをしていただく時間のことです。余興をいただく順番は新郎側と新婦側のゲストに交互にいただくのが基本です。最近では、新郎新婦自身がゲストをおもてなしするためのイベントを考えるケースも増えています。

## ■ 親族挨拶（しんぞくあいさつ）

両家の親族から挨拶をいただくことです。通常新郎側、新婦側からそれぞれ1名ずつ挨拶をいただきます。また両家を代表して1名の方のみから挨拶をいただく場合もあります。最近では親族挨拶をしない場合も多いようです。

## ■ キャンドルサービス

新郎新婦が入場をする際に、炎のともったトーチを持って入場し、各テーブルのキャンドルへ炎を灯します。すべてのテーブルを回った後、メインキャンドルに点火をします。このキャンドルサービスという名前は地域や会場によって違うこともあるので事前に確認して下さい。またこのキャンドルサービスに変わる演出もいろいろとあります。キャンドル以外に人気の演出としてケーキを配るケーキサービスやテーブルごとに写真を撮るフォトサービスなどがあります。

## ■ 子供花束

新郎新婦が両家両親に贈る花束を子供達が新郎新婦のもとへ届けることです。最近では新郎新婦から両親へ花束以外の物を贈ることもあるので、その場合はその品物を子供達が新郎新婦のもとへ届けることとなります。

## ■ 手紙

新婦が両親に宛てた手紙を読むことです。司会者が代わりに読むこともあります。

## ■ 花束贈呈

新郎新婦が両家両親へ花束を渡します。この時の花束の渡し方は新郎新婦がそれぞれ相手の両親（新郎は新婦の両親、新婦は新郎の両親）へ渡す場合と、自分の両親へ渡す場合があります。最近では花束以外に他の品物を渡すこともあります。

## ■ 両家代表謝辞

両家を代表して新郎の父親が列席者（ゲスト）へお礼の言葉を述べることです。その後には新郎がお礼の言葉を述べます。地域によってこの順番が違う可能性がありますので会場に確認してください。

## ■ お開き

両家代表謝辞の後、新郎新婦、媒酌人夫妻、両家両親が退場します。退場後、司会者より披露宴お開き（終了）の案内を入れます。

## ■ 送賓

新郎新婦、媒酌人夫妻、両家両親がお開き口（扉口）から出てくる列席者（ゲスト）をお見送りします。最近ではこの時に新郎新婦がお礼の品を列席者（ゲスト）へ贈る事があります。

# ブロック別で見る披露宴の基本進行

次ページでは披露宴の基本進行を ～ までのブロックに分けてあります。

ブロック分けをすることで披露宴の基本パターンを簡単に覚えられるようになっています。

この基本進行では ・ ・ と新郎新婦の入場が3回あります。

これは、お色直しが3回行われるということです。

ただ、実際の披露宴ではこの回数が2回の場合もあります。

もし、あなたが司会を行う披露宴で新郎新婦のお色直しが2回しかないという場合には【 2】【 】【 3】【 】のブロックを省いて考えれば、お色直し 2 回用の基本パターンがスグにできあがるようになっています。

それから基本進行の内容で、地域によっては行われないものや順番が違うものもあると思われます。

そのような場合 ～ までのブロックで必要ない行程を省いたり、順番を入れ替えたりすることによって、その地域で行われている進行形態に合わせることができます。また同じ要領でオリジナルな進行を創ることも可能です。

①ブロック	迎 賓
②ブロック	新郎新婦入場
③ブロック	開宴の辞
④ブロック	ご媒酌人挨拶
⑤ブロック	主賓祝辞
⑥ブロック	乾杯準備
⑦ブロック	乾杯
※1	食事・歓談
⑧ブロック	ウェディングケーキ入刀
⑨ブロック	新郎新婦 中座
※2	食事・歓談
⑩ブロック	新郎新婦入場
※3	食事・歓談
⑪ブロック	新郎新婦 中座
※4	食事 歓談
⑫ブロック	キャンドルサービス入場～ メインキャンドル点火
⑬ブロック	手紙
⑭ブロック	花束贈呈
⑮ブロック	両家代表謝辞
⑯ブロック	新郎謝辞
⑰ブロック	退場
⑱ブロック	お開き
⑲ブロック	送宴

## 披露宴基本進行の各ブロックを勉強する前に

これから一つの披露宴を例にあげて、あなたと各ブロック別に進行を見ていくのですが、その時に『会場内の動き』と『その時の司会者のコメント』と『その時の音楽のタイミング』の3つの進行がどのように重なって進んでいくのかに注意しながら勉強していきましょう。

各ブロックの進行の中で

『会場内の動き』は【会】

『その時の司会者のコメント』は【司】

『その時の音楽（BGM）のタイミング』は【 】

という記号で表記しています。

例えば進行が

【 】	
【会】	
【司】	

となっていた場合、

まず音楽がかかり、次に会場内の動きがあって、司会者のコメントが入る。

という流れを表しています。

また、各ブロックの司会者のコメントは全て特別付録C D1に収められています。

C Dを聞きながら各ブロックを見ることによって披露宴の進行の勉強と同時に司会者の口調やしゃべるスピードなども一緒に勉強できるようになっています。

## 各ブロックに表記されている記号の意味

【会】	その時の会場の動き
【司】	その時の司会者のコメント
【  】	その時の音楽のタイミング
【注】	司会者が忘れがちな言葉や注意する点
ア	このマークの付いた司会者のコメントは必要に応じて使ってください。同じ枠内に複数ある場合は状況に応じて適切なものを選んでください。
( )内の文字	人名や地名など固有名詞が入る部分です。実際の披露宴用に言葉を入れ替えて下さい。
 - 1	左の場合であれば付録C D1の1トラックを表しています

【 】	迎賓用BGMスタート
【会】	<p>新郎新婦、両家両親、ご媒酌人夫妻で会場の入り口にてご列席者をお迎え。 （最近では媒酌人を立てない場合も多くなっています。）</p> <p>ご列席者全員が席についたら両家両親は会場に入り席につく。</p>
【司】	<p>『皆様本日はお忙しいところ、御結婚披露宴にお越しいただきまして誠にありがとうございます。』</p> <p>『新郎新婦はまもなくのご入場です。もうしばらくお待ちください。』</p> <p>『申し遅れましたが、私本日の司会役を仰せ付けられました（岡田佐代子）と申します。何かと不行き届きの点があるかと思いますが、皆様の温かいお力添えを賜わりましてこの御披露宴が楽しく、また思い出深いものになりますよう務めてまいります。どうぞ皆様、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。』</p> <p>『それではもうしばらくお待ちください。』</p>